

高円宮杯JFA U-15サッカーリーグ2023兵庫県トップリーグ 大会要項

大会名	高円宮杯JFA U-15サッカーリーグ2023兵庫県トップリーグ
目的	(一社)兵庫県サッカー協会登録している全てのチーム・選手が、いずれかのレベルのリーグに参加でき、サッカーを楽しむことができるために県リーグ(1部～3部)を開催する。 「都市協会リーグ」は基本的に都市協会で開催する。 また、「レベルの拮抗した長期的なリーグ」を実施することによる日々の厳しい切磋琢磨から選手が育つことを狙いとする。
主催	(一社)兵庫県サッカー協会
主管	(一社)兵庫県サッカー協会3種委員会、兵庫県クラブユースサッカー連盟
後援	兵庫県教育委員会 兵庫県スポーツ協会 モルテン 他
開催時期	2023年2月～2023年10月 1部・2部リーグは、2回戦総当たりのリーグ戦を行う。 3部リーグは、1回戦総当たりのリーグ戦を行う。 県協会主催事業(県選手権(U-13)、県選手権(U-15)、県総体(CY選手権)、県新人戦(CY新人戦)、県トレセン行事(TCL、TSL等)には原則として試合を入れない。
会場	兵庫県内各会場
競技規則	2023年1月1日現在の(公財)日本サッカー協会制定の「競技規則」による
参加資格	・公益財団法人日本サッカー協会第3種に加盟登録したチームであり、そのチームに登録されている選手。 ・参加チームのメンバーは11名以上の選手で構成されていること。 ・大会要項に賛同し、リーグの運営に協力できること。また、同意書が提出できるチーム。 ・2008年(H19)4月2日から2011年(H22)4月1日までの出生者
4種登録選手出場について	・6年生に限り3名まで認める(クラブ申請完了必須) ・試合へのエントリーは最大5名とする。
女子選手の出場について	・認める。
最小スタッフ数	1名(1部、2部、3部)、監督、コーチ不在の場合、選手のみでの大会参加を認めない。
参加費	1部、2部:53,000円 3部:26,000円 振込期日:1部、2部、3部 2023年1月25日(水)まで
参加費その他	・天然芝、人工芝での試合を実施したチームは各チーム1試合につき 2,500円(予定) を支払う。 ・支払方法は、事務局より案内を行う。
参加費振込先	・参加費振込み期日に指定された口座へ振り込まれたものを大会費用として運用する。 ・期限内に振込がなかった場合、いかなる理由でも大会への参加を認めない。 ・参加費の振込先 ●三井住友銀行 ●神戸営業部 ●普通口座 9073232 ●加入者名:一般社団法人兵庫県サッカー協会 ※振込名義人は "2023TL チーム名" とする。 ※複数チームで参加する場合はそれぞれ振り込むこと。
運営会議(1部、2部、3部)	2023年1月15日(日) Zoomにて実施 会議開始:20:00(チーム代表者または監督が出席してください。) ※各チーム1名まで
競技方法	・1部(1ブロック12チーム)、2部(1ブロック12チーム)、3部(1ブロック12チーム)による3リーグ制とし、1部・2部は2回戦制、3部は1回戦制のリーグ戦を行う。 ・リーグ戦の勝ち点は、勝ち=3 引き分け=1 負け=0 ・同ブロック内の順位は勝ち点→ゴールディファレンス→総得点→当該チーム同士の対戦結果(勝敗→ゴールディファレンス→総得点)→抽選によって決定する。 ・試合時間は70分(35-10-35)とする。 ・主審は上記試合時間の他、アディショナルタイムも適宜採用しなければならない。 ・1回戦総当たりが開催できた場合、リーグ成立とし、リーグごとに個別に判定するものとする。 ・リーグ戦が成立しなかった場合は、兵庫県3種委員会にて審議し、決定する。

<p>ブロック編成 及び ブロック決定方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1部:12チーム 2部:12チーム、3部:12チームで編成し、ブロック編成は参加チーム及びサンライズリーグとの昇降格チーム数により毎年度に随時調整する。 ・2022兵庫県トップリーグ通し順位を採用し2023トップリーグ、1部、2部、3部分ける。 ・総合順位の決定方法 (1)自動昇格チームが順位決定戦勝利チームより上位、順位決定戦敗者チームが自動降格チームより下位。 (2)上位ディビジョンからの降格チームが上位 (3)前年度のブロック順位 (4)勝点 (5)得失点 ・2023新規チームは3部リーグからの参加とする。 ・不参加チームが出た場合は、2022トップリーグ参加チーム上位から繰り上げ残留とする。
<p>昇降格規定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サンライズリーグとの昇降格があった場合は1部、2部、3部、に関係なく、1又は2チームの昇降格があるものとする。詳細は下記の通りとする。 ■サンライズリーグへの昇格があった場合 ・2022兵庫県トップリーグ(U-15)総合順位の上位チームから1部へ昇格または繰り上げ残留となる。2部、3部については繰り上げ残留となる。 ■サンライズリーグからの降格があった場合 ・サンライズリーグからの降格チームは県トップリーグ1部にエントリーする。この場合、2022兵庫県トップリーグ(U-15)総合順位の下位チームから2部へ降格する。3部については都市協会リーグへ降格とする。 ・1部10位(2部との総合順位決定戦)、11位、12位(2部へ自動降格予定) ・2部ブロック1位、2位(1部へ自動昇格予定)、11位、12位(3部へ自動降格予定) ・3部ブロック1位、2位(2部へ自動昇格予定)、9位、10位、11位、12位(都市協会リーグへ自動降格予定) ・各ブロックは12チームで必ず構成されるため、サンライズリーグ2部からの降格があった場合2部・3部の1位、2位の昇格は保証されるが1部・2部の降格は年間順位を元に各ブロックが12チームで構成されるように調整する。 ・不参加チームが出た場合は、順次繰り上げとする。 ・2023兵庫県トップリーグでは、2022兵庫県トップリーグ同様に通し順位決定戦は行わない。
<p>選手交代 1部・2部・3部</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチ入りできる人員は、最大30名(スタッフ5名、選手25名)とする。 ・登録した最大14名の交代要員の中から、9名の交代を認める。 ・再交代を採用しない。 ・第4審に申告し了承を得て交代を行う。(交代用紙は使用しない)
<p>帯同審判</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1部・2部 主審、副審、試合責任は有資格者(ユース審判可) ・3部 主審、試合責任は有資格者(ユース審判可)、副審は18歳以上の有資格者が望ましい(中学生可) ・3部チームに関しても有資格者2名の参加が望ましい。 ・審判員の不慮の事故により、試合続行が不可能な場合は、会場責任と試合責任と協議の上対応し、必ず試合は成立させる。 ・審判研修会の場として提供する場合があります。 ※3部副審の中学生も審判受講を受けた生徒が望ましいが強制ではない。
<p>試合の成立</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・試合開始時に7名未満の場合、棄権とする。 ・試合経過途中で選手数が7名未満になった場合、棄権とする。 ・棄権が生じた試合のスコアは0-5とする。
<p>複数チーム 警告・退場等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・選手等が、複数のチームにて競技会に出場する場合、一方のチームの選手として受けた出場停止処分は、当該チーム以外のチームの出場には影響しないものとする。 例として、1部のファーストチームで3枚の警告を受けた選手の累積警告による出場停止処分は1部ファーストチームで出場する場合のみ適応され、2部以下のセカンドチームで出場する場合は適応されないものとする。 セカンドチームで出場する場合の累積警告は0からとする。
<p>試合責任の役割</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・試合責任者は、第4審の役割を担っている。(18歳以上の有資格者) ・【試合結果報告書】の準備・記入・作成 ・【メンバー表】【選手証】との照合を行う。 ・複数チームの場合は【メンバー表】【選手証】【プロテクト表】との照合を行う。 ※プロテクト表の照合についてはセカンドチームの対戦時のみ確認する。ファーストチームは不要。 ・問題が発生した時の報告義務 (試合結果報告書に記載、事務局へ電話またはメールにて報告) ・ゲームコントロール、ベンチコントロール、交代時の対応 ・試合後、主審から詳細(スコア、警告、退場、重要事項)を聞き、【試合結果報告書】に内容を記入し報告をする。 ※監督署名、主審、副審、4審の署名を忘れない事。 ・試合時間(OUT/IN)を必ず記載する ・重要事項が発生した場合、【試合結果報告書】に詳細を記入し会場責任者へ渡す。 ・【申し送り事項】に記入し、各チームへ返却する。 ・各ブロックLINEに試合結果、メンバー表、プロテクト用紙(必要なチーム)を送る。 ・試合終了後、速やかに試合結果報告サイトより試合結果を報告する。(当日20:00までに) ・結果報告サイト:『Goal Note』

会場責任の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・会場使用上の注意事項など該当チームへの連絡 ・主審・副審が居ない場合の対応(リーグ戦に支障を生じる場合は、3種委員長と相談の上棄権試合とする。) ・会場設営・ピッチライン・本部・チームベンチ・ゴール・コーナーフラッグ・副審フラッグの用意 ・重要事項(退場など)が発生した場合、試合結果とともに速やかに大会事務局へ電話またはメールにて報告 <p>※上記重要事項発生時の連絡先は下記に記載する。 ※事務局 メール:hyogo.tl2023@gmail.com 森:090-5132-9972・岡本:080-9013-9107・小川:080-5361-7025</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試合結果報告書の原本は結果集計担当森までFAXする。(試合終了後、2日以内期日厳守) ・試合結果報告先FAX番号:072-772-6598(担当: 森)
選手エントリー ファーストチーム	<ul style="list-style-type: none"> ・試合開始30分前に本部へ【メンバー表】2部、【申し送り事項】、【選手証※写真を添付】を提出する。 ・試合毎の登録数は25名までとし、先発11名に○、サブ14名に△をつける。 ・選手証のカラーコピー及び電子選手証(携帯、タブレット等)でも出場を認める。 ・選手証の提示ができない場合はその選手の出場は認めない。 ・作業の効率化を上げるため、メンバー表と選手証の順番を同じにしておくこと。
プロテクト規定	<ul style="list-style-type: none"> ・サンライズリーグ、トップリーグ内に複数参加しているチームは、上位チーム(ファーストチーム)のプロテクト(15名)を事前に登録する。またプロテクト15名はGK1名、FP14名で構成されること。 ※都市協会リーグにセカンドチームが参加している場合は、都市協会のルールに準ずる。 ・サンライズリーグに所属するチームの1stチーム、プロテクト変更はサンライズリーグの⑤節・⑩節・⑮節とする。 ・プロテクト15名は事前に事務局から配布するプロテクト登録用紙を期日内に提出。(1月25日(水)まで) ・2回目からのプロテクト選手は出場時間上位15名とする。 ・トップリーグでの出場時間管理は、事務局より事前に配信する「自動計算シート」へ各チームで出場時間を 入力する。 ・事前登録のプロテクト選手についてはそのチームで上位15名(GK1名必ず)の選手を登録すること。 ・プロテクトされた選手はセカンドチーム以下のチームで出場はできない。 ・プロテクトされていないセカンドチーム以下の選手はファーストチームで出場ができる。 ・リーグ期間内でのプロテクト選手変更は2回。 ・1部・2部は7試合ごとに変更。自動計算シートを基に変更用紙に記入の上、事務局まで提出。 ・3部は4試合ごとに変更。自動計算シートを基に変更用紙に記入の上、事務局まで提出。 ・プロテクトされた選手が退部した場合は、速やかにリーグ実施委員会に報告し、代わりの選手を補充すること。 ・プロテクトする選手は、正式に入部した選手であること。 ・プロテクト規定に違反したチームに関しては、リーグ実施委員会にて懲罰を決定する。 <p>【プロテクト登録、報告及び変更先】info@paseno.jp (担当: 森)</p>
選手エントリー セカンドチーム	<ul style="list-style-type: none"> ・試合開始30分前に本部へ【メンバー表】2部、【申し送り事項】、【選手証※写真を添付】 【プロテクト用紙】1部、を提出する。 ・試合毎の登録数は25名までとし、先発11名に○、サブ14名に△をつける。 ・選手証のカラーコピー及び電子選手証(携帯、タブレット等)でも出場を認める。 ・選手証の提示ができない場合はその選手の出場は認めない。 ・作業の効率化を上げるため、メンバー表と選手証の順番を同じにしておくこと。
試合球	<ul style="list-style-type: none"> ・5号、検定球(公認球)を使用する。 ・両チーム持ち寄り主審が決定する。 ・各チーム、検定球(モルテン ヴァンタッジオ)を1部・2部・3部は1球準備する。 <p>※品番1部・2部・3部:F5A4900</p>
ユニフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニフォームは正・副(GK含む)の2色を準備しなければならない。 ・ユニフォームはカラー・デザイン・マーク等も必ず一致させる。 ・その他、詳細は(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に準ずる。 ・リーグ期間中、選手固有の番号をつけることが望ましい。 ・試合当日着用するユニフォームは事前に当該チームで協議の上、決定する。 ・決定しない場合は、主審の判断に委ねる。
日没や落雷等の 再試合について	<ul style="list-style-type: none"> ・不可抗力による試合の中断および中止の判断は、主審・会場責任・試合責任・当該チーム監督で 協議をし安全面を最優先に決定する。 ・以後の処置は次の通りとする。 (1)前半終了前に中止された場合は、再試合とする。 (2)前半終了後に中止された場合は、残り時間の消化により試合を成立させる。 (3)中断時点で後半18分を経過していれば試合の成立とし、再試合は行わない。 ・再試合の審判は原則中断前と同じ審判員で行う。 ・再試合の出場選手については原則同じ出場選手で行う。 ・但し怪我や学校行事等で出場が困難な場合は、再試合前の交代要員の中から出場することは認める。 ・中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合も、再試合には同一選手が出場する事とする。

グラウンド提供について	<p>担当:金までご連絡下さい。メール:kim@direspo.co.jp</p> <p>※前月5日までに提出をお願い致します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用時間については、時期によっては夜間の使用も行います。 ・提供いただいた会場も使用できない場合があります。
日程調整について 学校行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム事情による日程変更は行わない。 ・1部・2部チームの中体連チームのみ学校行事による日程変更を認める。 ・3部所属のクラブチームの学校行事による変更は認める。(1回のみ、修学旅行に限る) ・中体連チームの学校行事による日程変更は認める。(修学旅行、総体予選、その他学校行事) ・クラブユース選手権関西大会による日程変更は認める。 ・学校行事調査表を期日内に提出すること。※期日内に提出がないチームの変更は認めない。 <p>※提出先:森 k.mori@paseno.jp、岡本 okamoto@yumeclub.org</p>
表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・各ブロック優勝チームには、表彰状を授与する。
高円宮杯U15 について	<ul style="list-style-type: none"> ・1部上位チームには高円宮杯全日本ユース(U-15)関西大会への出場権を与える。 ・関西大会出場権獲得チームを除く上位チームに第53回兵庫県中学生(U-15)サッカー選手権大会への出場を認める。 ・関西大会出場チーム数については3月開催予定の関西3種委員会、兵庫県3種委員会にて決定する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・負傷者は各チームにて対応する事とし、主催者および主管者は一切の責任を負わない。 ・メンバー表に必要事項の記載がない選手の出場は認めない。 ・出場チームに不都合な行為があった場合はその処置を本大会の規律・フェアプレー委員会で審議を決定する。 ・本大会レギュレーションについては、2021年度のみ採用とし、リーグ閉幕後にリーグ実施委員会および3種委員長に省みて、適宜改訂・改善を検討していく。 ・リーグ戦に参加するために感染予防対策ルールを守り、参加すること。 <p>※感染予防対策については、別紙に定める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2023トップリーグでは、感染による延期試合を行わず、棄権試合とする。
懲罰	<ul style="list-style-type: none"> ・1部・2部リーグは、警告を3度命じられた選手は次の1試合は出場停止。 ・3部リーグは、警告を2度命じられた選手は次の1試合は出場停止。 ・試合中に退場を命じられた選手は、最低次の1試合出場停止。その後の処置については全て(一社)兵庫県サッカー協会3種規律・フェアプレー委員会にて決定する。 ・リーグ終了時点で退場・退席による未消化の出場停止は処分は同一大会に同一年代における同一大会とする。また、大会終了に等によって残存した出場停止処分については、順次、次の公式戦に適用される。(2014年4月1日 出場停止の消化に関する規定の変更 懲罰規定第4条) ・本大会は、本協会「懲罰規定」に限り、大会規律・フェアプレー委員会を設ける。 ・大会規律・フェアプレー委員会の委員長は兵庫県3種委員会規律委員長とし、委員は委員長が決定する。 ・本協会規定および本記載事項にない事例に関しては、リーグ実施委員会にて決定する。 <p>・要項に違反した場合、リーグ実施委員会から兵庫県サッカー協会に報告した上、 兵庫県サッカー協会規律・フェアプレー委員会が処罰を課す場合がある。</p> <p>「本大会の懲罰は、(公財)日本サッカー協会の懲罰規定に準ずるものとし、(一社)兵庫県サッカー協会3種委員会で協議の上、最終的には(一社)兵庫県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定する」</p>
未登録及び 出場停止選手の 出場について	<p>未登録または出場停止を受けた選手等が出場していた場合、それが判明した時点で当該チームを不戦敗とし、相手チームの勝ちとして試合を打ち切る。既に行われた試合にまで遡って適用はしない。</p> <p>ただし、明確な登録違反があった場合は当該チームへの懲罰についてはリーグ運営実施委員会にて協議のうえ採決される。</p>
選手証について	<p>web登録証(電子登録証)に顔写真をアップロードし、プリントアウトしたものを使用すること。</p> <p>又電子媒体(携帯電話、タブレット等)による提示を認めるものとする。</p>

実施委員会

- 大会委員長
小菊 貞雄:センアーノ神戸(兵庫県3種委員長)
- 大会副委員長
倉 直樹:神戸FC(兵庫県クラブユースサッカー連盟理事長)
秋田 太一:笹原中学校(兵庫県中体連サッカー部専門部長)
- 大会運営委員
重田 良:サルパFC(兵庫県クラブユースサッカー連盟副理事長)
山本 弘之:五色FC(兵庫県サッカー協会審判委員長、兵庫県クラブユースサッカー連盟規律部長)
神田 直丈:甲南中学校(兵庫県3種技術委員長)
吉川 智樹:三田学園中学
日比野 嵩:アグア姫路
- 大会事務局リーダー
森 一紘:FCパスイーノ伊丹
- 大会事務局補佐
岡本 豊:センアーノ神戸 小川 晃平:神戸FC
- 大会事務局:グラウンド・日程調整、管理
金 明浩:エペイユ神戸
- 大会事務局:審判代集計担当
灘 順平:イルソーレ小野